

北海道大学 × 北海道教育大学 × 武蔵野美術大学

# 新しい学び デザインプロジェクト

～こたえのない遊びと学びを創り実践する～

テクノロジーやアート&デザインの視点を取り入れた  
新たなワークショップをつくってやってみよう



9/11(月)・12(火)・25(月)・26(火)

**場所**

北海道教育大学 札幌駅前サテライト  
札幌市中央区北5条西5丁目7 sapporo55 ビル4階  
※1Fが紀伊国屋書店のビルです

**対象者**

3大学の教育に興味を持つ学生

**定員**

20名程度(多数の場合は先着順)

**申込**

右のQRコードより必要事項をご入力ください

**問合せ**

北海道大学 産学・地域協働推進機構 社会・地域創発本部  
s-red@fmi.hokudai.ac.jp



参加  
無料

## 本プログラムについて

21世紀型のスキルと呼ばれる「創造性」が世界的に注目をされています。AIやロボットが当たり前になるなかで、新しい時代の学びの在り方について3大学合同で研究を進めて行きます。今回のプロジェクトでは3大学の学生がチームを組んで、実際にあたらしい学びについてのプログラムを検討して、北海道の子どもたちにワークショップを実施していきます。プロトタイピングツール「VIVIWARE Cell」を使い、テクノロジーの学びについても体験できます。



## VIVIWARE Cell

「VIVIWARE Cell」は、アイデアを具現化し、思考を拡張させるプロトタイピングツールです。おもちゃ・電子楽器・ロボット・デジタルアートなど、自分のアイデアを気軽に試作することができます。人々の創造力と探求心に寄り添い、「やってみたくなる」衝動を引き起こし、試行錯誤のプロセスを楽しみながら空想をかたちにすることをサポートします。



## 講師・ファシリテーター



ゲスト講師

### 山内 佑輔

VIVISTOP NITOBE チーフクルー  
ワークショップデザイナー  
東京造形大学非常勤講師  
SOZO.Ed 副代表



プログラムファシリテーター

### 伊勢 壮太

武蔵野美術大学造形構想研究科  
博報堂こそだて家族研究所  
法政大学コミュニケーション・  
デザイン論担当講師

## プロジェクトで体験できること



ワークショップデザイン  
ファシリテーション  
学びと実践



他大学の教育大生や  
デザインを学ぶ美大生と  
一緒に創り上げる体験



子どもたちとの学びの  
実践者の取り組みや  
共創する体験

## プログラム日程について

「創る」2日間で検討したワークショップを、各チーム期間中に準備をおこない、「実践」2日で実施します

創る	9/11 (月) 13:00-18:00	チーミング/実践者の声/子どもたちとのワークショップ体験
	9/12 (火) 10:00-18:00	体験観察の振り返り/ワークショップデザインの方法論
実践	9/25 (月) 10:00-18:00	相互批評/子どもたちとのワークショップ実践①
	9/26 (火) 10:00-18:00	子どもたちとのワークショップ実践②/リフレクション

※一部、ワークショップ会場への移動の時間を含みます。